

「であい博」開幕迫る

安芸・梶原・土佐清水にサテライト会場 (期間：平成22年1月16日～平成23年1月10日)



土佐・龍馬であい博のメイン会場 (左)テーマ館「高知・龍馬ろまん社中」(右)高知観光情報発信館「とさてらす」



尾崎正直
高知県知事

高知県は北を峻険な四国山地に、南を黒潮から太平洋に囲まれ、「食」「自然と歴史」「人」が自慢の魅力あふれる国です。現在、本県ではこの強みをいかした観光振興に特に力を入れており、大河ドラマ「龍馬伝」といふ大きな追い風に乗って飛躍するために、来年1月16日から「土佐・龍馬であい博」を約1年間開催します。龍馬の



西川りゅうじん

「土佐・龍馬であい博」総合プロデューサー 2010年は「龍馬イヤー」で、高知は「龍馬イヤー」の読者アンケートで「地元のおいしい食べ物」が1位に輝いた。食の王国。海の幸・山の幸・川の幸の宝庫です。おきやく(酒宴)文化もあふれます。龍馬や弥太郎や万次郎のふるさと、脱藩の道を訪れ、土佐の人と自然がRESPECTされているのに気付くことでしょう。龍馬ジェット・龍馬トレインモーター。高知から観光維新の展開です。土佐・龍馬であい博を機に、「志願」高知で心と体を洗

龍馬のふるさと・高知へようこそ

龍馬博で心と体の洗濯を



高知・龍馬ろまん社中のエントランス



高知・龍馬ろまん社中 幕末土佐通り



高知観光情報発信館「とさてらす」内部



幕末維新の多くの偉人を育んだ歴史と文化、豊かな自然と地域の人情、全国屈指のおいしい食とおもてなしといった、県内見どころや、食へど、客にとって魅力的な体験、屋敷、幕末維新の雰囲気、型観光メニューとして提を願し出している。

「高知・龍馬ろまん社中」の展示テーマは「大河ドラマの舞台を再現する」。龍馬が活躍した大河ドラマの舞台を再現する。龍馬が活躍した大河ドラマの舞台を再現する。

「高知・龍馬ろまん社中」の展示テーマは「大河ドラマの舞台を再現する」。龍馬が活躍した大河ドラマの舞台を再現する。

「高知・龍馬ろまん社中」の展示テーマは「大河ドラマの舞台を再現する」。龍馬が活躍した大河ドラマの舞台を再現する。

「高知・龍馬ろまん社中」の展示テーマは「大河ドラマの舞台を再現する」。龍馬が活躍した大河ドラマの舞台を再現する。

「高知・龍馬ろまん社中」の展示テーマは「大河ドラマの舞台を再現する」。龍馬が活躍した大河ドラマの舞台を再現する。

「高知・龍馬ろまん社中」の展示テーマは「大河ドラマの舞台を再現する」。龍馬が活躍した大河ドラマの舞台を再現する。

「高知・龍馬ろまん社中」の展示テーマは「大河ドラマの舞台を再現する」。龍馬が活躍した大河ドラマの舞台を再現する。

来年の大河ドラマ「龍馬伝」の放送にあわせ、高知県では「土佐・龍馬であい博」が10年1月16日から11月10日まで開催される。主催は土佐・龍馬であい博推進協議会。期間中は「JR高知駅前」のメイン会場にハリウッドを模した大河ドラマのライブ感あふれるフォトや衣装のほか、登場人物や出演者など映像も交え紹介。高知ならではの開放感あふれる観光スポットや旬のグルメと特産品、県内各地のおもてなしの情報など、高知の魅力をお伝えする。同博では安芸市、土佐清水市、梶原町にサテライト会場を設け、各地域の特性あふれるドラマと連動した企画展示を行い、各会場を起点に県内全域での観光客誘致を図り、様々なであい博を発見し、つくり楽しんでもらう。提供する。

具、出演者の情報などを、トを周遊するのに便利な映像も交えライブ感あふれる観光バス「MY遊バス」営業される。テーマ館高知の丸や段、高知城公園、11月16日からスタート。入場料金は、当日大人500円、前売は400円。小学生が200円、前売は150円。中学生が200円、前売は150円。小学生が200円、前売は150円。小学生が200円、前売は150円。

航空機、列車、バスが大河ドラマ「龍馬伝」に合わせてラッピング。全日空、JR四国、高知初めに空港に人が入る。知恵でバス事業を行う高知空港として知られる。知恵でバス事業を行う高知空港として知られる。知恵でバス事業を行う高知空港として知られる。



ラッピング列車



ラッピングバス



ラッピングジェット



土佐・龍馬であい博イメージキャラクター

「土佐・龍馬」

JR高知駅前にメイン会場

県内3カ所にサテライト会場を開設
精原・安芸・土佐清水

メイン会場に併せて県内の安芸市と土佐清水市、梅原町に、サテライト会場が設置される。「龍馬伝」が岩崎弥太郎の視点で物語が進められることから、岩崎弥太郎ゆかりの地や開港の深い施設も会場となる。他にもジョン万次郎、龍馬脱藩の道などドラマ関連の企画展示が行われる。また、県内全域をフィールドに高知を満喫できる。幕末・維新の偉人ゆかりの地や史跡、こだわりの食や自然を生かした体験型プログラムや多彩なイベントも催される。



「ゆすはら・維新の道社中」エントランス



回天の道から大河ドラマ情報コーナー



「安芸・岩崎弥太郎ころざし社中」大河ドラマ情報コーナー



立志伝の聖地・安芸コーナー



「土佐清水・ジョン万次郎ころしお社中」エントランス



国際交流の礎・土佐清水のコーナー

問い合わせ先
土佐・龍馬であい博推進協議会事務局
(高知県観光振興部 土佐・龍馬であい博推進課内)
事務局 〒780 8570 高知県高知市丸の内1 2 20
TEL 088 823 9043 FAX 088 823 9256
ホームページ <http://www.ryoma-deaihaku.jp/>

はりまや橋(高知市)から車で約3時間30分(高知自動車道経由・約150km)
高知駅から中村駅まで特急で約1時間40分
中村駅から高知西南交通バスで清水バスセンターまで約55分
清水バスセンターからタクシーで約10分(無料タクシー・清水バスセンター発10:00/14:20)

ゆすはら・維新の道社中
梅原ゆすはら町は、龍馬が脱藩した街道の国境に位置する。ゆすはら・維新の道社中では、土佐一國から立ち上がった「回天の道」コーナー。龍馬とこの地の若き志士や、龍馬伝と脱藩のたがの実像を描き、精原道・この地の志士たちに割を、風土や背景とともに紹介している。

高知駅から須崎駅まで特急で約40分、須崎駅から高知高陵バスで、梅原まで1時間20分。バス停は梅原から徒歩3分。
また、精原にはまちはまきカイトがあり、往時の開けの関わりやその志を、

「安芸・岩崎弥太郎ころざし社中」
原典となった安芸の風土と、岩崎弥太郎の志を、展示テーマは「志」とも紹介している。展示テーマは「志」とも紹介している。展示テーマは「志」とも紹介している。

「土佐清水・ジョン万次郎ころしお社中」
ジョン万次郎ゆかりの地と、土佐清水市、土佐南端に位置し、ほとんどがスボボと「足指手」とあり、龍馬が世界に目を向けるきっかけとなり、龍馬の志を、展示テーマは「拓

旅の要所として栄えた橋原の文化財や脱藩の道を町商工会(0889・65)に譲り、費用は(0488)原1428-1 梅原町ガイド1人1千円(役場前)

要予約 問い合わせ橋原町商工会(0889・65)に譲り、費用は(0488)原1428-1 梅原町ガイド1人1千円(役場前)

月16日から再来年の1月10日まで運行 大人2200円 小学生1500円



維新の門(梅原町)



岩崎弥太郎生家(安芸市)



ジョン万次郎像(土佐清水市)

高知県・土佐清水市あしずり温泉郷



南国土佐の自然を満喫

四国の最南端あしずり温泉郷の高台に建つ足摺国際ホテルは、南国土佐の自然が満喫できる。料理は黒潮産の新鮮な海の幸が楽しめる。名物血餅料理をはじめ、海の幸を焼くや、客室から雄大な太平洋が望み、旅の疲れを癒すことができる。あしずり温泉の泉質は単弱放射能泉、太平洋の水平線を見ながらの湯浴みは、旅の疲れを癒すことができる。足摺国際ホテルは高知土佐清水市足摺6-2-08880-8800。http://www.a-shizuri.com/shizuri.jp/

高知県・高知市上町



坂本龍馬屋敷跡に建つ

高知市上町の坂本龍馬屋敷跡に建つホテル南水(宮村耕資社長)は、幕末を駆け抜けた龍馬の世界に浸れる。料理は、土佐名物の皿料理がメイン。黒潮に由来する新鮮な海の恵み、土の香りが豊かな食材が飾られている。ロビーには、龍馬の肖像画や数々の資料が展示される。ゆたかりと歓迎される。また、サンルームや露天風呂、星空を見ながらの湯浴みでゆったりとくつろげる。ホテル南水は高知市上町1-7-12。http://www.nanku.jp/

ホテル南水
高知市上町の坂本龍馬屋敷跡に建つホテル南水(宮村耕資社長)は、幕末を駆け抜けた龍馬の世界に浸れる。料理は、土佐名物の皿料理がメイン。黒潮に由来する新鮮な海の恵み、土の香りが豊かな食材が飾られている。ロビーには、龍馬の肖像画や数々の資料が展示される。ゆたかりと歓迎される。また、サンルームや露天風呂、星空を見ながらの湯浴みでゆったりとくつろげる。ホテル南水は高知市上町1-7-12。http://www.nanku.jp/

高知県・高知市上町



さりげなく、そしてあたたかくをモットーに

高知市の中心部、坂本龍馬誕生地の碑の近くに建つ城西館(藤本正孝社長)は、創業百三十余年の老舗の宿。さりげなく、そしてあたたかくをモットーに、誠心誠意をおもてなしで皇族の常宿として、また各界の名士を迎えてきた宿として、歴史と伝統をもつ。同館の人気プラン「龍馬」は、龍馬の生誕地を巡る。酒どころとあって、スタンプは利き酒師やソムリエ、ピアマイスターなど、資格を持つ。城西館は高知市上町2-5-34。088-8755-0111。http://www.jyoseikan.jp

城西館
高知市の中心部、坂本龍馬誕生地の碑の近くに建つ城西館(藤本正孝社長)は、創業百三十余年の老舗の宿。さりげなく、そしてあたたかくをモットーに、誠心誠意をおもてなしで皇族の常宿として、また各界の名士を迎えてきた宿として、歴史と伝統をもつ。同館の人気プラン「龍馬」は、龍馬の生誕地を巡る。酒どころとあって、スタンプは利き酒師やソムリエ、ピアマイスターなど、資格を持つ。城西館は高知市上町2-5-34。088-8755-0111。http://www.jyoseikan.jp

高知のおすすめの宿